



第 123 号

東稲ニュース

早稲田大学校友会東久留米稲門会

令和 4 年 5 月 10 日発行
発行責任者 高橋 哲男
編集責任者 片平 るみ
E-mail: bente-takahashi@jcom.home.ne.jp
http://higashikurume-toumonkai.com/
事務局 大矢 真弘 TEL042-475-8532

東久留米稲門会第 28 回定時総会に向けて

東久留米稲門会 会長 高橋哲男

新型コロナウイルスの感染が高水準で推移していますが、皆様はご健康にお過しのことと存じます。日頃、東久留米稲門会にご支援、ご協力をいただきましてありがとうございます。本文作成時の 4 月中旬においては「第 28 回定時総会」は、東稲ニュース 3 月号でご案内しました下記の通り、5 月 21 日（土）に開催に向け準備しております。

新型コロナ禍のなかでの定時総会開催につきましては、会員の親睦とともに会員の安全性を最大限図る必要があると思います。3 回ワクチン接種等によりコロナ感染がない会員が安全を配慮した施設で会合であれば、コロナ感染リスクは、ほとんどないはずですが。その為には施設入館時の体温チェックや消毒の徹底とご自身の感染予防にご協力お願い致します。

定時総会までにはしばらく期間がありますので、今後まん延防止措置等が宣言されたら「第 28 回定時総会」は延期ないし中止の予定です。その場合には出席の回答があった会員及び校友には、あらためてメールを主体にご連絡いたします。

参考ですが、5 月 26 日の映画鑑賞会は、参加者のほとんどがご高齢の市民であり、コロナ禍の状況のなかで参加者も少ないと見込み 9 月 29 日に延期いたしました。

記

日 時 : 令和 4 年 5 月 21 日（土） 午後 2 時 00 分
場 所 : 成美教育文化会館 1 階 ギャラリー
東久留米市本町 8-14 TEL042-471-6600
文化講演会 : 午後 2 時 00 分
定 時 総 会 : 午後 3 時 40 分
懇 親 会 : 午後 4 時 45 分 3 階大研修室 会費 3,000 円



会の告知板

【部会予定】

5 月 21 日（土）	東久留米稲門会第 28 回定時総会	13:00	成美教育文化会館
5 月 26 日（木）	映画鑑賞会「第 67 回鉄道員」9 月 29 日（木）に延期	14:00	成美教育文化会館
6 月 05 日（日）	第 1 回役員会	16:00	生涯学習センター

【大学・校友会関係】

4 月 08 日（金） 稲門祭実行委員会 中止となり、書面報告になった。
4 月 16 日（土） 三田会総会 成美教育文化会館 講演会のみ参加（高橋・小山田）
5 月 29 日（日） 清瀬稲門会総会 清瀬アミュホール
6 月 21 日（火） 三田会との懇親ゴルフ 飯能グリーンカントリークラブ
6 月 19 日（日） or26 日（日） 西東京稲門会総会 東伏見キャンパス
7 月 09 日（土） 商議員フォーラム 早稲田大学
7 月 24 日（日） 三多摩会長会 たましん RISURU ホール

＜各部会定例活動一覧＞ ※コロナ禍により変更の可能性あります。

部 会	5 月				6 月			
	日	曜	時間	場所	日	曜	時間	場所
女性サークル	12	木	10:00-12:00	中央町地区センター	16	木	10:00-12:00	中央町地区センター
書 道	8	日	13:00	生涯学習センター	12	日	13:00	スペース 105
俳 句	15	日	13:00	生涯学習センター	19	日	10:00	生涯学習センター
囲 碁	21	土	13:00	成美教育文化会館	25	土	13:00	成美教育文化会館
太極拳	14	土	10:00-12:00	成美教育文化会館	4	土	10:00-12:00	成美教育文化会館
	21	土	10:00-12:00	成美教育文化会館	18	土	10:00-12:00	成美教育文化会館
	28	土	10:00-12:00	成美教育文化会館	25	土	10:00-12:00	成美教育文化会館
ソフトボール	16	月	11:00-13:00	南町運動広場	13	月	11:00-13:00	南町運動広場
	30	月	11:00-13:00	南町運動広場	27	月	11:00-13:00	南町運動広場
バドミントン	毎週金		10:50～	東久留米スポーツセンター	毎週金		10:50～	東久留米スポーツセンター

会の報告

◎3 月 05 日（土） 西東京稲門会 20 周年式典

2022 年 3 月 5 日早稲田大学西東京稲門会 20 周年記念式典に東久留米稲門会として高橋会長、小山田副会長、河村さん、金子さん、吉田、5 名が出席致しました。まずテレビ出演でお馴染みの中林美恵子早稲田大学教授の記念講演があり、さすがアメリカ通の彼女のアメリカの政界の解析力に驚きました。引き続き早稲田大学マンドリン倶楽部演奏会があり、式典は終了しました。

吉田 清郎 記

◎幹事長・事務局長会議

3 月 12 日（土）10 時から 11 時、オンラインにより大学校友会の幹事長事務局長会が開催された。萬代晃校友会代表幹事の挨拶の後、2022 稲門祭実行委員長からの挨拶、大学校友会の事業・組織・財務・広報・学報等委員会からの報告並びに募金関係の御礼とお願い等があった。東久留米稲門会への 2022 年度の組織強化補助費は、所定の条件を満たせば 252,000 円と決定された。

大矢 真弘 記

◎春季代議員会報告

去る 3 月 12 日（土）にオンライン形式で実施された春季代議員会の概要を報告します。協議事項は 3 件、報告事項 5 件でいずれも通常どおりの内容で異議なく承認されました。「めざせ！都の西北奨学金・校友会給与奨学金費」には予算より 1000 万円増額の 1 億 7000 万円が支出されました。

「WASEDA サポーターズ倶楽部」が 2022 年 4 月から「早稲田大学応援基金」に衣替えしてスタートしますが、今年度校友会から 1000 万円に加え、今年度特別支出として 3000 万円を支援費として支出しました。

代議員会へ田中総長から次の 3 点を中心とした力強いメッセージが寄せられました。

1. コロナ対策（空調設備に 7.5 億円投資、93 対策会議実施、3 万人ワクチン接種）
2. 入試改革等が奏効してか偏差値向上
3. 2050 年へ向けて VISION 150 and beyond を策定

山口 謙二 記

◎4月10日（日） 臨時役員会報告（議事録概要）

2022年度臨時役員会が4月10日（日）16:00よりスペース105にて開催された。

<議事録概要>

高橋会長から開会の挨拶の後、以下の事項について報告や意見交換が行われた。

1. 第28回定時総会について（成美教育文化会館、ギャラリー・大研修室）

（1）定時総会・文化講演会について 5月21日（土）

講演会：14時～15時30分 総会：15時40分～16時30分

懇親会：16時45分～18時30分

（2）文化講演会 司会 大矢

講演者 正田浩司氏 1983（昭58）年理工学部大学院卒

埼玉県立高校 地学担当教員

演題「東久留米周辺の地形・地質と武蔵野の自然史」

*打合せ（4/22金）・・・高橋・大矢 *PCとプロジェクターの手配・・・正田先生持参

*スクリーンの手配（未：壁か成美のスクリーンか？） *東久留米市報（4/15版）への掲載依頼 済

*事前のプロジェクター確認か？

（3）定時総会 司会 小山田副会長 議長 高橋会長

議題 ①2021年度事業報告 大矢

②2021年度収支報告 清水

③2021年度監査報告 塚越

④2022年度事業計画 大矢

⑤2022年度収支計画 清水

⑥その他

（4）懇親会 16:45～18:30 司会 大矢

*料理とお酒の手配（大矢）

*マグカップ贈呈・・・4名（1963昭38年卒）

井坂 宏氏・大島勝典氏・長田博之氏・西村 亨氏

<総会終了後、贈呈式を行う。>

*来賓祝辞：三田会・清瀬（2019）→西東京→小平→東村山→清瀬

（5）総会資料印刷及び袋詰め作業等

①総会資料印刷 5月6日（金）15時～ 袋詰め 16時～ 生涯学習センター 学習室5

100部印刷予定、ホチキス等の準備

②役割分担

・会場準備 定時総会、懇親会両会場 責任者は小野副会長、大矢事務局長

・受付（定時総会・懇親会）山口、河村、山岡（受付名簿一大矢）

・名札 小山田、大矢 ・校旗 大矢 ・看板（定時総会、講演会、懇親会） 大矢

・プロジェクターとスクリーン（壁にするか？）の手配 ・プロジェクター事前確認

・ケータリング、酒等の手配 大矢 ・講演者へのお礼 清水

・来賓手土産の手配（大学代表者と市長へ、3000円程度の菓子） 片平

・写真 有賀・小山田

③当日集合時間 12時30分

（6）事業計画、予算案等について

事業計画の中の会員募集プロジェクトチームは継続することとした。また予算についてはキャッチ&ソフトボール部が部会承認されたこと、20代～40代の一般校友への案内は郵送、60代～70代へはポストマンとする、



マフカップの作製費として予備費に10万円計上する等を決定した。

(7) 次年度総会日程について

2023年4月23日(日)、16日(日)、15日(土)の順で成美教育会館へ確認する。

2. 幹事長・事務局長会議、代議員会の報告 <3/12(土)>

大矢事務局長から幹事長・事務局長会議の報告、山口事務局次長から代議員会の報告があった。

3. 組織強化補助金について

本年度も申請をする。寄付する部は「ボクシング部」とし、2023年度は競走部とする。

<ご参考>

野球部→スキー部→応援部 → ラグビー部 → 水泳部→バスケットボール部→アーチェリー部
→体操部(2019年度) 2020年度無し ソフトボール部(2021年度) → ボクシング部
→競走部

4. 広報関係

(1) 東稲ニュース 編集案概要と原稿執筆依頼

担当の有賀編集委員より、資料に基づき編集概要の説明があり、決定された。

5. その他

(1) 近隣稲門会等について(9月以降の予定)

三多摩支部大会 9/4(日)

秋季代議員会 9/24(土) 早稲田大学

稲門祭実行委員会 9/30(金) 早稲田大学

早大稲門祭 10/23(日) 早稲田大学

小平稲門会 11/12(土) ルネ小平

東村山稲門会 11/19(土)

23区支部・三多摩支部合同会長懇話会 12月に開催予定 早稲田大学

春季代議員会 3/4(土) 早稲田大学

(2) 映画鑑賞会について

5/26(木)「鉄道員」の予定であったが、秋に延期とした。

(3) 会計係清水氏より、「次年度繰越金の内訳表示」、「新入会員の年会費の支払い」および「部会補助金の総会前・先行支出」について提案があり、会計処理規定改訂履歴に記載することで承認された。

大矢 真弘 記



部会だより【活動報告】

<俳句部会>

第259回 3月20日(日)

兼題： 朧月 たんぽぽ 当季雑詠二句

<高点句>

おぼろ月岸に眠れる屋形船 杉本達夫
たんぽぽやトロッコ走りし軌道跡 橘優治
蝶羽化すお誕生日ねおめでとう 横田慧子

<自選一句>

たんぽぽや風にお礼の綿咲かせ 馬場清彦
たんぽぽを活けて一人の暮らしかな 片平るみ
朧月夜心にひびく平家琵琶 大久保泰司
甲斐の国車窓はすべて桃の花 三浦洋子
そっと抱く曾孫の重み春淡し 川島知子



第260回 4月19日(火)

兼題：風船 囀り 当季雑詠二句

<高点句>

旅せむか波枕して花筏 馬場清彦
風船の数だけ夢を飛ばしけり 橘優治
すみれ草清貧なんて言はれても 片平るみ

<自選一句>

さえずりや街路樹見上げ歩く朝 川島知子
紙風船越中富山の薬売り 杉本達夫
風遊ぶ婆あばの手作り紙風船 比護喜一郎
風船や頬膨らませ膨らませ 三浦洋子
尼寺へ一本道や辛夷咲く 大久保泰司
ビルの前1本だけの遅桜 本間信一
おしのぎのむすびほおばる汗の子ら 横田慧子

片平るみ 記



<ゴルフ部会>

令和4年春のコンペ

4月18日(月)、ホームコースの1つとなっている熊谷ゴルフクラブにて開催しました。参加者は11人、3組で楽しみました。ゴルフ場に向かう車のフロントガラスには少し雨があたり心配した天気でしたが、プレイ終了後に降り出すという運にも恵まれました。

結果は上原さんがベスグロでの優勝、2位は昨秋優勝の平山さん、さらに



伊東さんがBBと40年卒組の御三方が活躍されました。若手の奮起を期待するところです。コロナウイルス感染拡大防止の為、今回も残念ながら表彰式パーティも自粛しました。

次回は6月21日（火）、三田会との懇親コンペ（飯能グリーン）の予定です。参加者募集中です。

金子 孝司 記

<書道部会>

書道部会長就任にあたって

書道部会発足以来、部会長を25年間休み無く続けて来られ、この3月退任された武藤豊氏の功績に心より敬意を表します。

4月より小生が部会長を引受けることになり、4月10日（日）初回の部会は6名全員が参加し規約の見直し、各部員の希望などを伺い、持参した作品の講評を行った。今回は半紙楷書、行書、草書の手本を配布するので教室で書けるように下敷き、文鎮、半紙、筆、墨汁を用意するようお願いした。

長年経験を積まれて既に師範クラスから比較的初心の方まで居られますが、習い事は何でも基本が大切でまずは「お習字」で基本をしっかり学び、「書道」で隷書を加え条幅作品に重きを置いてゆき、最終的に「創作（芸術）」の世界へと進んで行くものと認識している。少しでも皆さんの技量上達にお役に立てればと考えている。



3月19日（土）東京都美術館で開催された謙慎書道会展の平山十方（理事）作品前で記念撮影

平山 正経（十方）記

<太極拳部会>

「太極拳始めました」

こんにちは、松崎 勉と申します。2000年12月、それまで特にご縁のなかった東久留米市に転居してきたのですが、水とみどりの豊かな暮らしやすい街にすっかり馴染みまして、子供達にとっても良き故郷になっております。

稲門会には2001年に入会させていただいたと記憶しておりますが、会の活動には土日・平日共に全く参加できず、幽霊会員状態が長らく続いておりました。自宅に配布していただいている東稲ニュースに目を通しておりましたので、切っ掛けを掴んで何らかの部会活動に参加したいと思っていたところ、想定外に長引くコロナ禍によって、引きこもり状態が続くこととなり、健康の維持向上に繋がる取組みの必要性を改めて強く感じるに至り、2021年12月、遂に稲門会入会から20年間のときを経て、太極拳部会に入会させていただく運びとなりました。

学生時代に合気道を少々嚙っており（卒業後は縁が切れてしまいました）、なぜか当時は武道・武術に関心があったことから、太極拳のことを知ってはおりました。ゆったりとした動きが印象的な太極拳ですが、攻防一体の高い戦闘力を有する武術であり、両耳付近の急所に打ち込む「双峰貫耳」（シュアン フォン グアン アル）という技などには、想像するだけで恐怖感に打ち震えておりました。

この度参加させていただいた太極拳部会の稽古ですが、会員の皆様に暖かく迎えていただき、渡辺部会長様・小山田様のご指導のもと、見よう見まねのキョロキョロ状態ではありますが、充実した時間を過ごさせていただいております。月～金の平日は、デスクワーク主体のフルタイム勤務のため、運動不足が甚だしく、現状は稽古中に体のあちこちが悲鳴を上げている状況ですが、何とか長く続けさせていただき、太極拳をしっかり習得して、健康や免疫力の維持向上を図りながら、公私ともに明るく楽しく元気よく暮らしていきたいと思っております。当方へ引き続き新しいメンバーが参加してくださることを願っております。

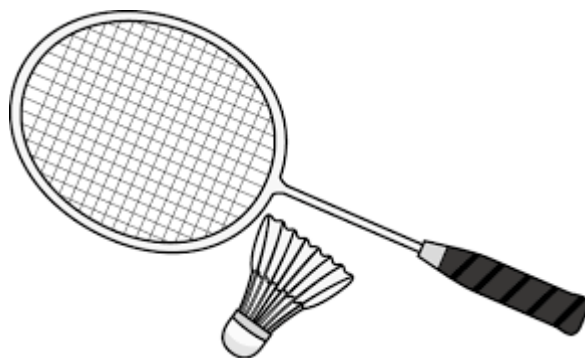
松崎 勉 記



<バドミントン部会>

バドミントン部員の一員として バドミントンを始めて5年になる。最初は、バドミントンは子供が庭先でやるようなものだから、たいした運動にはならないものだと思っていた。又、スポーツセンターで貸してくれた道具類もその様なもので、シャトルもプラスチック製のもので遊び道具であった。ずっとこれでやるものと思っていた。ところが、半年も経たないうちに本物の「ガチョウ」の羽がついたシャトルが登場したのである。それはプロが使うものだと思っていたのでびっくりしたものである。

そういうものを使いだしたところから、体のあちらこちらが痛み出してきた。腰とか腕とか膝、手首、肩



甲骨等々。まるで、痛いところは鍛えないといけない場所だと体に教えられている気持ちさえした。そこでまず自分なりに工夫しながら、多少は鍛えたつもりだが(?)。幸いなことに最近は痛むことが少なくなった気がしてきている。

これからは、年齢による体の衰えと技術の進歩とがその都度体の中で戦いをしていくような気がする。

安次峰 暁 記

<ソフトボール部会>

生まれました! ソフトボール部

2022年4月、新しい部会が誕生。ソフトボール部です。

この部会は、以前よりキャッチボールを楽しみたいと熱望する同志が集まって一度立ち上がりかけたのですが、グランドの問題でスローダウン、然し燃え盛る元気の素が爆発、2021年5月に集結。グランドも東久留米市の施設を借りてのスタートとなりました。第1回は8名の参加でした。”昔取った杵柄”とばかりにキャッチボールに取り組むもなんとボールの行方はあっち・こっち、全くサビシイかざりでした。でも楽しんだことは満点です。繰り返して、思い出して動けるようになりました。嬉しいことです。2021年12月までに14回、延べ105人が参加し青空の下で思いっきり楽しみました。そして2022年4月の役員会で部会として承認頂きました。

キャッチボールを基本にTボール(投手が投げずにバッティングティーの上にボールを置き打者がヒットする。バット・ボールは柔らかい素材です。)、ソフトボールの3部構成です。外気に触れて老若男女ができるスポーツです。

【 みんな 集まれ 】

開催 毎月 月曜日 月2回程度
(5/16、5/30、6/13、6/27 以降は順次予約)

時間 11時～13時

場所 南町運動広場 (東久留米市南町1-8)

準備 運動の出来る服装、運動靴、飲料水、タオル、マスク

会費 入会金 1000円、参加の都度200円 ※施設利用料、用具代に充当

部会長 渡辺 真司 記



< (第84回 R4.3.28) 多摩自転車道路・小金井公園 : 桜カーニグ 活動報告 >

ソメイヨシノは、気象庁による桜の開花宣言から一週間～10日で満開になると言われている。開花宣言があつて以降正にその満開への期間が過ぎ、春先特有である気温が上下する不安定な日々が続いたにも拘わらず、行く先々で桜が満面の笑みを湛えて我々を迎えてくれ、また我々もその桜を堪能した1日でした。平和惚けの日本にいて、ロシアの暴虐に苦しんでいるウクライナのことは、遥か彼方のことと忘れたままに…。

蔓延防止措置は終了していたが、残念なことに、都営の小金井公園では、酒類を伴う宴会行為は禁止となっていました。白幡洋三郎(国際日本文化研究センター名誉教授)先生によれば、「日本の花見を構成する重要な3要素は、群桜(ぐんおう)と飲食、群集というのが私の持論です。1本とか数本のサクラではなく、群れ咲く花の下で大勢の人々が、詩歌などの教養ではなく飲食を伴いながら愛でる。長屋の花見のような都市民衆文化の光景が広まったのは、江戸時代の享保期の頃です。この風習は日本独自のもので、諸外国にはありません。」という。だからこそ、このコロナ禍の中で、「酒なくて な

んのおのれが 桜かな」という思いが湧いてくることを否定できないのは当然だと思ったものです。

参加者 16 名(男 12、女 4)で、久米川駅に降り立った。満開の桜の街路を少し歩いて八坂駅近辺の多摩湖自転車道路に出る。小金井公園で宴会が出来ない為に生じた時間的余裕を使って、先ず東村山中央公園の満開の桜を訪れた。平日とあって人出も少なく、初回攻撃にして早くも、素晴らしい桜の下で終日過ごしてこの日のウォーキングを終えても良い、と思う程の花見が出来ました。ここから更に花小金井まで 5km 弱、道の両端に桜が咲き誇り、所によっては桜のトンネルとなっている多摩湖自転車道路を歩きながら、ウォーキングという体育行動を忘れて、桃源郷を彷徨うような夢実心地のひと時が過ぎていきました。

途中、所々にある小公園に寄って桜を楽しみながら進み、その内の一つの公園の桜の樹の下で、宴会という形にならないようにしながら、一堂に会して昼食をとりました。

小金井公園の桜は改めて言う言葉のない素晴らしいものでした。そんな中で日本人の真面目さを痛感させられたのは、宴会をやっているのが誰一人として見られなかったことです。桜の林の中を歩いたり、離れて桜を見やったり、皆さん各様に桜を愛でていました。

我々は、桜に加えて、江戸東京建物園の見学をしてウォーキングを切り上げました。

さて、毎年春の訪れの象徴として決まった時期にやってくる桜の花に、自分の歳を重ねて感慨に耽るのは、古人からの習いであつたようです。

色もかも おなじむかしにさくらめど 年ふる人ぞあらたまりける 紀 友則
いくとせの春に心をつくしきぬ あはれとおもへ み吉野のはな 藤原俊成
はかなくて 過ぎにし方をかぞふれば 花に物思ふ春ぞへにける 式子内親王*
(*百人一首の「玉の緒よ絶えなば絶えね 一」を詠った女性)

これらの和歌が身に染みる季節が到来した。そして程なく過ぎ去ってゆく。

小金井公園からバスで東久留米へ帰り、恒例の打ち上げとなりました。

東海 俊孝 記



多摩湖自転車道路にて

部会だより【今後の予定】

<ウォーキング & 山歩き部会>

活動方針：行動途中での交通機関内はマスク着用。歩いている時はマスクをしないで済む、密集のない場所を巡ります。政府、都知事による移動自粛要請がある場合は、中止します。

（第85回）5月9日（月）西吾野駅から高山不動、関八州見晴台（山躰躰を楽しむ）

8：30 東久留米駅集合 ＊雨天中止

標高差500mを登る少しハードなハイキング

（第86回）6月7日（火）未定（下記のどちらかにする予定）

第1候補：嵐山町 千年の園 ラベンダー園

第2候補：鎌倉長谷寺 紫陽花

第3候補：小岩菖蒲園 花菖蒲&紫陽花

（第87回）7月9日（土）浅草寺はおずき市→浅草周辺

注：9日（土）と10日（日）の2日間の開催。

土曜日の開催が不都合な場合は中止、又は、他の期日で別の場所を探す

＊8月は、酷暑を避けて、ウォーキングはお休みとします。

★実施詳細はメールでお知らせします。参加実績のない方はメールアドレスの登録がありませんので、参加ご希望の方は以下宛に、メールアドレス or FAX 番号をご通知下さい。（メール or SMS メールを希望）

宛先：toshi-tokai@kvj.biglobe.ne.jp 携帯 080-1205-9494

東海 俊孝 記

<スポーツ観戦部会>

春の野球早慶戦観戦は、内野席のみの入場制限と早慶戦は前売り券制という変則開催が予想されますので、残念ながら行いません。悪しからずご了承下さい。2020年春以来5季連続実施できず寂しい限りです。

山口 謙二 記

東稲広報室

<新入会員>

片野 尚樹（カタノ ナオキ）

卒業年度：昭和53年 教育学部英語英文学科

昨年セミリタイアしました。地域のために何か貢献できればと思います。宜しくお願いいたします。

岡田 敏也（オカダ トシヤ）

卒業年度：昭和61年 商学部

名古屋出身です。4月からは国分寺市老人福祉施設に介護職員として勤めます。今年1月に還暦を迎えたものの70歳まで働きたいと思っております。東久留米市に居住して6年、まだ終の棲家は模索中ですが、今は働くことと株式投資、多少の読書、たまに南与野の孫に会いに行くことで日々過ぎていきます。よろしくお願い申し上げます。

伊豆原 純（イズハラ ジュン）

卒業年度：平成3年 政治経済学部政治学科

初めまして。H3年卒の伊豆原と申します。以前から自宅に東稲ニュースをポスティングいたき、関心を寄せておりました。今春、勤務先で役職定年を迎えたことと、20年間、東久留米に住んでいるのに地

元に友人がいないこともあり、お仲間に入れていただきたいとの気持ちになりました。よろしくお願いします。

＜新会員の自己紹介＞

佐田 悦子

八幡町の佐田悦子です。私は 2017 年に e-school（通信）で人間科学部を卒業しました。区立の保育園や子ども園、そして行政で 38 年間勤務し、今年の 3 月で定年退職を迎えます。この区切りで新しいことを始めたいと考えていたところ、e-school 卒の私でも受け入れてくださると知った稲門会の扉をノックした次第です。二人の息子はそれぞれ家を出て所帯をもち、今は主人と愛犬とで暮らしています。

これといった趣味はありませんが、在学中に取った考古学の授業が面白くて縄文時代に魅了されています。新宿区の歴史博物館で縄文人のレプリカの展示を見たり、長野県の尖石遺跡や井戸尻遺跡、青森県の三内丸山遺跡に胸を躍らせたりしていましたが、今までで一番感動したのは京都の国立博物館で、偶然東久留米の火焰土器が展示されているのを見つけた時でした。こちらに引っ越してきたのは 24 年前、次男が小学校に上がる時でしたが、その後市内を散策することはあまりなく関心も希薄でした。しかし、約 500 km 離れた京都でこの火焰土器の展示を見つけた時は、一気に距離が縮まり郷土愛を感じた瞬間でした。

縄文人のようにとはいきませんが、もう少し市内を歩き新しい発見を楽しみたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



茅野 裕司

お世話になります。昭和 58 年法学部卒の茅野と申します。

幼少の頃から浅間町に住んでおりましたが、中学高校時代は埼玉、また大学卒業後は転勤（福岡、神奈川、青森、広島）、結婚（千葉に自宅購入）で実家を離れていたため、再び東久留米に舞い戻ったのは、父母の死後に空家となっていた実家に 10 年前に入ってからとなります。

いろいろ「やりたいことリスト」が溜まってきたこともあり、一昨年 60 歳の定年で退職し、趣味（楽器演奏、スケッチ、ドライブ、キャンプ等）、ボランティア（市民大学運営委員）を楽しみながら活動しております。昨秋からは、コロナ自粛緩和を機に京都寺社巡りを始めました。またこの春は四国遍路（車遍路ですが）にもチャレンジ、だんだん仏教世界への興味が湧き始めたところです。

退職するまで市内のことは殆ど知らずに過ごしてきましたが、歩いてみれば湧水や大小様々な公園、川沿いの景色等自然豊かな環境に驚かされます。末永くこの町で暮らしたいと思っていますので、お付き合いのほどよろしくお願いいたします。

高野 正人

この度貴会に入会させていただきました高野正人です。（たかのまさと・S51 年商卒）早稲田で入学式を迎えたのが半世紀以上前の今頃であり、とても懐かしく思い出されます。

当時は「学生運動」の真っただ中であり、田舎（栃木県宇都宮市）からいきなり東京に出て来た小生は何も分からず、ズルズルと怠惰な学生生活を送りましたが、一つだけ真面目に取り組んだのが「英語」で、海外で仕事をしたいという夢はその後なんとか叶えることができました。ロンドン、香港等での家族との海外駐在は今では楽しい思い出です。

不動産会社を定年退職後は、仲間と趣味の声楽（イタリア歌曲等）とテニスを楽しみながら、なんとか「行政書士」の資格を取得しました。将来は「NP0 地域貢献活動」として「シニアのための（法務・不

動産) 相談室」を始める計画です。

実は小生はひばりが丘三丁目に住んでいる「西東京市民・西東京稲門会員」なのですが、マンションの敷地の一部が東久留米市であることから貴会へ入会しました。これは声楽演奏会開催を「南部地域センター」へ相談をしたことがきっかけです。担当者がとても協力的で、9月11日(日)には武蔵野音楽大学・別科同窓生と「ふれあいコンサート」を開催し、旧知の橋本夏季さん(ソプラノ・東京藝大院卒・視覚障害者)をゲストにお迎えます。

これからは皆様と部会等でもお近づきになりたいと、どうぞよろしくお願いいたします。



神宮 邦政 (S41 政経卒)

NHKに入局時、記者の平均寿命は62歳と言われていたが何とか生きのび、この6月で傘寿。記者生活の中で最も印象深いのは日航機墜落事故。犠牲者数520人は世界の航空機史上単独事故としては最悪。

墜落現場は長野と群馬の県境。わずかの差でバラバラになった機体の内機首が群馬県側に落ち、墜落地点は群馬県に。その結果、担当局は前橋局。当時私は前橋局のニュースデスク。生まれ故郷の藤岡市の体育館が遺体安置所、身元確認場所となり、以来取材前線本部のデスクとして長く苦しい取材活動。墜落原因はボーイング社の圧力隔壁の単純で初歩的な修理ミス。しかし、再発防止の為、真実を話せば罪を問わないという司法取引がアメリカで行われた。その結果あの惨事にも拘わらず、誰一人刑事責任が問われず、虚しさだけが残った。飛行機がなぜ飛ぶのか、初歩的な勉強から始めた群馬県警の捜査は徒労に。

ここで自慢話を一つ。墜落場所は御巢鷹山。江戸時代、将軍家の鷹を獲っていた場所、あちこちに御巢鷹山があり紛らわしい。取材活動の中で私と上野村村長との合作で御巢鷹の尾根と命名。その事を放送し社会部長賞を受賞。その後国土地理院の地図にも正式に採用。各社も御巢鷹の尾根に変更。坂本龍馬様に自慢すればエヘンエヘン。

取材活動ではNHKの三文字のお陰で冷たい扱いを受けた事は無く、幅広く多くの人に会えたのは幸せ。ただ事件や事故を起こせば記事の扱いが一段と大きくなり、行動には慎重の上にも慎重にしなければならなかったのは玉に傷だったかもね。

<稲門祭>

今年の稲門祭は10月23日に開催予定です。昨年同様、オンラインでの配信も行うことになりました。例年のごとく、稲門祭記念品購入のご協力をいただきたく存じますので、同封のパンフレットをご覧ください。各部会で購入の取りまとめも行いますが、個人でのお申し込みももちろん可能です。ご購入希望の方は、下記の稲門祭実行委員の金子または片平までお問い合わせください。

金子孝司 090-2***-3*** *****@gmail.com

片平るみ 090-3***-6*** *****@yahoo.co.jp

記念品の売り上げ収益等は、校友会奨学金となります。皆さまのご協力をお願いいたします。

<市民大学短期コース情報>

稲門会員、今回の編集担当の有賀千歳が、6/7, 21, 28のam10:00-12:00に生涯学習センターにて市民大学短期コース「エゴグラムで自分発見」講座を行います。興味ある方は5/1の市広報にて案内が出ていますので応募してください。

講座の詳細

講座名：エゴグラムで自分発見

講座の概要：エゴグラムを知り、演習を通して自分の性格の自己診断をし、よりよく生きるためのヒントを掴んでみませんか。

申込は、5月12日（木）までに必着。通常葉書に講座名、住所（郵便番号を含む）、氏名（ふりがな）、年代、性別、電話番号を記入の上、〒203-0054 中央町2-6-3 生涯学習センター内NPO法人東久留米市文化協会事務局「市民大学短期コース申し込み」係宛で郵送、又は同協会HP（ホームページ）から申し込んでください。問い合わせは同協会事務局 042-477-4700。

<会員リレーエッセイ> ～噴水広場～

我が愛しの台湾

吉田 清郎（S45 社会学）

私の会社員時代 台湾の大同アルミへのセットされた海外出張では何の感慨を憶えなかった事が退職してバックパッカーとして初めて台湾交響楽団の奏でる夜来香に迎えられながら桃園国際空港に降り立った時、解放感と共に何か懐かしい気持ちとなり そしてLccの日本からの運航と重なり、以来20数回の訪台となりました。

台北ではMRT（地下鉄）のワンデイパス、全島に張り巡らされた高速バス、新幹線、松山空港からの離島巡り等 安全かつ快適な旅行が出来ます、そして台湾ではMRTにおける老人に対する席譲、定着した温泉文化と日本式銭湯（灌湯）等でのマナーの徹底等図られた日本の秩序が現在でも生き続けております、そして和食うなぎ、てんぷら、おでん、牛丼、肉まん、小籠包等、外食文化の定着した台湾各地の夜市での多種多様なB級グルメ満載の美食の島で有ります。歴史的に大航海時代ポルトガルが発見（フエルモサ麗しの島）に始まり、オランダによる台南各地で植民地支配が進められ、日本に関わりのある事では鄭成功が大陸で清国に敗れて台湾に進出しオランダを駆逐した時代から、日清戦争で台湾の住民の了解無しに戦勝国日本に台湾、澎湖群島が割譲されました。明朝復興で大陸再進出を目指した鄭成功と後の大陸帰還を目指した蒋介石とが奇しくも同じ歴史を辿っております。

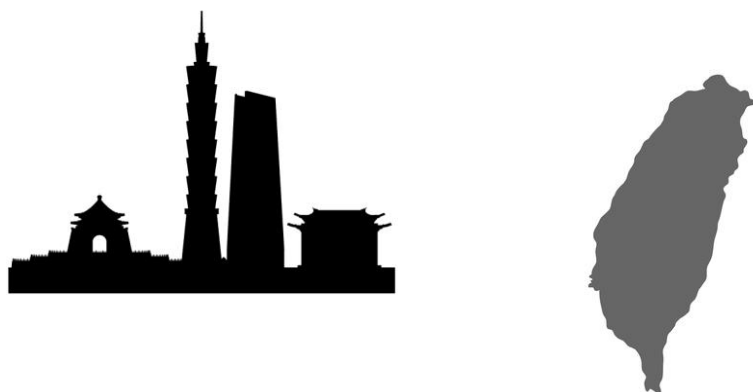
日本の植民地となり、日本が欧米に学んだ近代化とは、植民地を持たざる国は亡国となるという教訓でありました（脱亜論）、そしてスペイン、ポルトガル、オランダ、イギリス、アメリカの現在を見ても植民地はみな独立しており、本国はみな生き残っている現実が有ります。そして暗号（新高山登れ）による太平洋戦争に突入、新高山は台湾では玉山（3952m）であり、玉山の麓にある北回帰線の延長線上先がハワイ真珠湾であります。台湾人にとっては玉山は心の故郷でありかけがえのない山で有ります、青少年達は奮い立たざるをえなかったであります、台湾の友人の義父の話を聞きまして海軍工廠へは徴用ではなく志願者数が殺到したとの事でした、ただただ今は日本人として感謝しか申し上げられません。そして敗戦 台湾人（日本兵）の戦死者 3万 306人を出し御霊の 2万 7000人は日本の靖国神社に祀られていると言われております。しかし台湾では国民党の戦死者は台湾各地の忠烈祠に祀られておりますが、台湾人（日本兵）は台北の中和禅寺と他の2ヶ所にひっそりと祀られております。（国交のあった時は日本大使館、国交のなくなってからは日本人会が例祭を主催しております）そう言った歴史を経て現在、阪神淡路大震災、東日本大震災の時、台湾からの義援金額は隣国の他の国に比べても特出しており、いかに台湾人が日本に対する愛が深いかがわかりました。そして戦後、台湾の民主化は蒋介石の悪政後、蔣経国の信頼を得て李登輝、蔡英文へと発展し現在は徴兵制の幕を下し志願制へと進化しております。（日本では懇願制）今日、台湾では経済力の強化こそが国際社会の中で立場の弱い台湾が様々な脅威や危機から自身を守り生き残って行く唯一の方法であることを知ってお

ります。つまり経済力は国力で有り国防力であることを。最近 国のかたちを思うとき、公と私を考えざるをえません。人々は強い国を求めること傾向があり、公が強くなっても 私が強くなっても、強い指導者生み出し独裁専制国家になりがちになって参ります。それが今のロシア、中国、北朝鮮と言えるでしょう、大事なのは公と私のバランスだと考えます。私はアメリカがなぜ強大国になったかを考えたとき、アメリカの建国の精神であるユナイテッド、ステーツ、オブ、アメリカのスローガンの基、団結し国家運営を推し進めたからだと思っております。しかし第二次世界大戦後、勝利者として盟主となり国際連合で拒否権（5ヶ国）を持ついびつな国際秩序を作り上げ民主化への土台を不安定にした事であり、許すことは出来ません。ただ世界の頭脳と知恵を集結出来るハーバード大学を生み出し、共和党、民主党の二大政党で国家運営をしていることは評価出来ます。

最後に我が早稲田大学が世界に羽ばたく為には、世界から頭脳知恵が集まりやすい環境と精神であるスローガンが必要であり、つまりユナイテッド、スピリッツ、オブ、ワセダUSWを作り上げる事だと考えております。



玉山下北回帰線標識



◎編集後記

「この一球は絶対無二の一球なり」全日本テニス選手権の第1回大会男子シングルス優勝者福田雅之助氏（早稲田大学出）の言葉である。私は4月からテニスを始めた。稲門会の知人からテニスの本を譲り受け、そこに書かれていたのがこの言葉である。私はこの言葉に深く感動した。テニス以外にも通じるからである。

編集委員の仕事をしていても同じ文章はないし、一人一人の考えも感じ方も皆違う。だからこそ自分の忼意を捨てて、一人一人の文章を大切に於て編集活動に当たらなければならない。編集作業に完璧はない。今後も会員の個性を積極的に受け入れ、共有し、編集に携わりたい。（有賀）

編集委員：有賀 千歳（今回の担当）、片平 るみ



東久留米稲門会HPへのアクセスは、
左記QRコードからできます。